

2016年10月7日
ウィズ・エイジングゴルフ協議会

「ゴルフによる認知症予防効果の検証」ゴルフ教室開催のお知らせ

～体を動かしながら、頭も使うゴルフは、認知症の予防に効果があるのか？～

この度、ウィズ・エイジングゴルフ協議会は国立長寿医療研究センター、東京大学、杏林大学と共同で、「ゴルフによる認知症予防効果の検証」の共同研究を実施する運びとなりました。

認知機能低下予防には、体を使った有酸素運動と頭を使う脳賦活化運動を同時に行う、デュアルタスク運動が効果的とされています。私どもウィズ・エイジングゴルフ協議会は、今後の超高齢社会に向け、認知症予防の観点から高齢者にとってゴルフがどれだけ役に立つのかを考えております。

本共同研究実施に先駆け、去る6月30日、7月14日、9月3日に説明会を開催し本共同研究のための教室にお申込みいただきました106名の方を、抽選にて「ゴルフ教室」と「健康講座教室」の2つのコースに分かれていただきそれぞれのコースを受講していただきます。

この度、10月18日（火）より「ゴルフ教室」に選ばれました53名を、平日の火、水、金曜日の午前午後の部の6グループに分け、下記のとおり教室を実施いたします。

報道関係各位におかれましては、是非ご来場の上、ご取材いただきますようご案内申し上げます。

なお、それぞれのグループ第1回目はオリエンテーションとなりますので、取材につきましては、ゴルフプログラムが始まる10月25日（火）以降にお願いできれば幸甚に存じます。

- ウィズ・エイジングゴルフ協議会 参画団体
- 日本ゴルフ場支配人会連合会
- 特定非営利活動法人日本芝草研究開発機構
- 一般社団法人日本女子プロゴルフ協会
- 公益社団法人日本プロゴルフ協会
- 関東ゴルフ連盟
- 公益財団法人日本ゴルフ協会（後援）

ゴルフ教室概要

研究期間	平成 28 年 10 月 18 日 (火) より平成 29 年 4 月 14 日 (金) 6 ヶ月間 (予定)
実施日程	平日： 火・水・金曜日 (祝日またはゴルフ場休場日の場合は、 前後に振替) 午前の部：10 時 30 分より 12 時 午後の部：13 時 30 分より 15 時
人 数	53 名 全 6 グループ (106 名のうち)
研究実施場所	日高カントリークラブ 〒350-1213 埼玉県日高市高萩 1203 電話 042-989-1311 (代表)
実施内容	<ul style="list-style-type: none">・ゴルフの基礎知識の習得・コース見学 (散策)・ストレッチ・ゴルフの基本指導・アイアンによる基本復習・コースプレー (2~3ホール)
ゴルフ指導	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会 公益社団法人日本プロゴルフ協会
参加条件	<ul style="list-style-type: none">・日頃運動習慣のない 65 歳以上の男女・ゴルフ未経験者 (ゴルフをほぼしていない方、以前はしていたが現在はしていない方を含む)・週 1 回日高カントリークラブに通うことができる方・1 時間程度の練習ができる体力のある方
費 用	研究参加費は無料、ゴルフ用具は貸与、交通費は自己負担
研究実施主体	国立長寿医療研究センター、東京大学、杏林大学 ウィズ・エイジングゴルフ協議会 (関東ゴルフ連盟、日本ゴルフ場支配人会連合会、特定非営利活動法人日本芝草研究開発機構、一般社団法人日本女子プロゴルフ協会、公益社団法人日本プロゴルフ協会、後援：公益財団法人日本ゴルフ協会)

《本件に関するお問い合わせ先》

団体名	ウィズ・エイジングゴルフ協議会
住 所	〒104-0061 東京都中央区銀座 8-18-11 銀座 SC ビル 4F (関東ゴルフ連盟内)
電 話	03-6278-0005(代表) 平日 9 時 30 分~17 時